

キャラクター名  
"Dracula"

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー ノイマン	ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	司書
オプション		年齢	?	性別	?
覚醒	無知	衝動	殺戮	初期侵食率	38 %
出自	旧き記憶	経験	人類の調査	邂逅	借り

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	1	0	0			1	行動値	10
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	10
精神	4	1	1			6	戦闘移動	15
社会	1	0	0			1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	3		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
(~59)12345	RC	6r+5				6dx+5@8
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費	
ブラッドレイン	P 感服	N 敵愾心			
霧谷雄吾	P 誠意	N 隔意			
ブラムストーカー	P 傾倒	N 疎外感			
宮城	P 好奇心	N 無関心			
月影	P 有為	N 嫌悪			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	2	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	-	RB	
効果: 衝動判定+LV 浸蝕率基本値+5								
オリジン:レジェンド	1	2	マイナ	至近	自身	-	RB	
効果: 【精神】達成値+[LV*2]								
戦術	5	6	セットアップ	視界	シーン(選択)	-	-	
効果: ガイス+LV 自分を対象にできない								
コンセ:ブラム	2	2	Xジャー	-	-	シフト	-	
効果: C-LV								
蝕む赤	3	1	Xジャー	視界	-	RC	-	
効果: 命中で邪毒ランクLV								
封印の呪	2	2	Xジャー	視界	-	シフト	-	
効果: 対象の次の判定C値+1 1シナリオLV回								
鮮血の網	1	2	Xジャー	視界	範囲(選択)	RC	-	
効果: 命中で硬直 1シーンLV回								
生き字引	1	1	Xジャー	至近	自身	意志	-	
効果: 情報の代わりに使用 ガイス+LV								
暗号解読	1		Xジャー					
効果: 超人的な言語センス 必要な<知識>判定								
写真記憶	1		Xジャー					
効果: 何年も前に見た本の内容も覚えている								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

ブラムストーカー著:吸血鬼ドラキュラの原本を媒介にして誕生した“ホラー”のレネゲイドビーイング。  
自身が恐怖を感じるのではなく、ホラー小説を読んだときの人間の恐怖の感情に興味があり、それを読んで人間に近づいては観察している。  
オーヴァードの持つ「恐怖」の衝動に強く惹かれており、それが色濃く感じ取れるUGNに協力したりしなかったりする。

ブラムストーカーの能力が確認されてのち、吸血鬼ドラキュラの原本が処分されそうになった際、霧谷雄吾が保存を提唱したという過去がある。  
原本が破壊されると自身は消滅するということを知覚しているため、彼には借りを覚えている。

中がまっさらな古ぼけた本をいつも持ち歩いている。戦闘時にはそこに赤く文字が浮かび上がり体や地面を伝って、進むべき方向を指し示す。  
攻撃はまた同じように浮かび上がり地面を伝っていった文字が相手を締め上げていく。

teller 語り手  
terror 恐怖

PC5 UGNのイリーガル  
ロイス:ブラッドレイン 推奨感情 感服/敵愾心  
キミはUGNのイリーガルである。その実力はUGNの日本支部長、霧谷雄吾から一置かれるほどだ。今日も霧谷が現れ、キミに依頼を告げる。その依頼とは、N市のUGN支部に協力し、ブラッドレインというオーヴァードを倒して欲しいというものだった。